

## 2月の「つどい」ご案内

【とき】2024年2月20日(火)13:30~15:30

【ところ】白石区民センター5階 視聴覚室

札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎 電話011-861-3100

地下鉄東西線 白石駅(6番出口)直結

【問い合わせ】家族の会事務局 ☎281-2969(火・水)

出欠の予定をお知らせいただくと助かります。よろしくお願ひします。



3月の「つどい」は西区で3月21日(木)に開催予定です。



ちょこっと学習会のテーマは  
看護小規模多機能居宅介護  
についてです。

「1月のつどい」はエーザイ(株)様のご協力により、最新の認知症診療と薬について学びました。学習会の講演概要は本号1面にて報告しています。その後の質疑・感想の概要を報告します。

### 中野先生への質疑応答

**Q1:** 社会的な人と人との関わりは認知症予防に効果があるのでしょうか。

**A1:** 社会的な交流等が活発な人は、軽度認知障害から進みづらいです。どのくらいの効果かはデータがないですが、社会的活動は是非やっていたきたいです。

**Q2:** 認知症の初期症状で不安な方に助言をお願いします。

**A2:** 初期症状がある全ての人が進むわけではありません。横ばいの人、進む人、場合によってはちょっと戻る人もいます。症状の評価では、出来ることと出来ないことが混在しているので、出来ないことをがんばるより、出来ることで補ってもらおう方がよい実例があります。

**Q3:** 軽度認知障害の方の認知機能が戻ったことがあるそうですが、戻るとは進行を遅らせる、緩和するとは違う意味なのでしょうか。

**A3:** 軽度認知障害と診断されて戻ったケースはありますが、診断は一定ではありません。検査を2か月ごとにやると、1回目は軽度認知障害が

出ていたけれど、2回目は正常、3回目は軽度認知障害、というように状況によって診断が動きます。実際に脳の中に異常な蛋白が溜まり、治療によって抜ければ理屈上は元に戻ることはあり得ます。新しい薬が普及して複数年使用した段階でデータが出てくると思います。

**Q4:** 報道では新薬の対象が、比較的初期の方あるいは軽度認知障害の方に限定されるとのことですが、なぜでしょうか。

**A4:** 脳に長い間アミロイドが溜まると神経細胞がやられます。死んだ神経細胞は戻りません。溜まった早期に抜かないと、効果はありません。ですから、早期の段階で対象を限定しています。

**Q5:** 一日中うるさい人とそうでない人にわかれるのはなぜなのでしょう。

**A5:** 元来の性格傾向と脳のやられている場所が大きな要因かと思われます。病氣や年を取ると人間丸くなるがありますが、多くの場合は疑い深い人はより疑い深くなるように、より強調されるケースがあります。



▲エーザイ様からご提供の資料



▲32名の参加者の皆さん



▲オンラインで協力いただいた  
千歳病院の中野倫仁先生

### 感想

・きょうのお話は、これから認知症になる人の薬のお話ですね。夫はグループホームに入っていて、訪問診療の先生は診察だけで終わり、薬の説明はないので、何を飲んでいるかわからないでいます。

・今、主人の飲んでる薬はどんな薬だろうと頭の中がいっぱいです。今度、家族の会に薬のことで相談に行こうと思っています。きょうは勉強になりました。